

平成29年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	くしろ高齢者劇団
事業名	安心して暮らせるまちづくりのための「高齢おひとりさま 繋がり集い」
課題テーマ	『安心して暮らせる都市』
事業提案の背景	最近、地域には、ご主人又は奥さんを亡くされた方等「高齢のおひとりさま」が急増しています。昔に比べ近所付き合いが稀薄になっている昨今、高齢のおひとりさまの多くが、孤独の寂しさから気弱になったり、いつの間にか生きがい（希望）を失っておられるケースが多く見受けられます。
事業目的	<p>こうした状況の中、高齢おひとりさまが出くわす諸問題への対応について、行政（社会福祉等）におんぶにだっこで、全てを依存するのではなく、自分達で、生き生きとした生活環境を創りだすように、高齢おひとりさま同士が、互いに寄り添い、助け合っていく風土を地域に醸成して行きたいと思えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この為に、私達は「芝居」を通して、高齢おひとりさまが互いに寄り添い、助け合うことの具体的な方法を提案します。提案では、おひとりさまが、互いに寄り添い、助け合う物理的な範囲を、一番身近な『向こう三軒両隣』とします。 ・一人ひとりの「孤独からの脱却」へ向けた動きを、地域で積み重ねていきたいと思えます。 ・是非 若い世代の方にも、この動きの輪の中に入れていただき、将来的な地域の活性化に繋げて行きたいと思えます。
事業概要	<p>☆事業の愛称を「高齢おひとりさま 繋がり集い」とし、イベント的に行う《メインの大会＝本公演》と高齢者施設、老人クラブ、病院等で実施する「出前公演」を通し地域への波及効果を高めました。</p> <p>○高齢おひとりさまが、互いに寄り添い、助け合う事の必要性和素晴らしさを題材にした芝居「向こう三軒両隣 みな高齢おひとりさま」を通して、高齢おひとりさまの皆さんが「イキイキとした老後」「安心して暮らせる老後」をご自分のものにする事の重要性を理解していただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この集いには、高齢の方ばかりではなく、若い方々にも数多く参加していただき、「高齢おひとりさまが、地域で寄り添い、助け合う事」を理解いただくと共に必要に応じて手助けしていただく事を意識してもらいました。 ・「出前公演」の回数を増やし「波及効果」を高めました。

<p style="text-align: center;">事業展開</p>	<p>◎<u>イベント的に行った《メインの大会=本公演》</u> 「高齢おひとりさま 繋がりの集い」を「道立釧路芸術館 アート・ホール」で実施しました。 平成29年11月29日（水）</p> <p>《<u>メインの大会=本公演</u>》の内容 芝居「<u>向こう三軒両隣</u> <u>みな高齢おひとりさま</u>」の公演 （約35分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講話「わかがえりレッスンの薦め」（25分） ・来場の方との「意見交換会」を実施しました。 （10分） <p>■入場料無料とし 午前・午後2回の公演で 400名位の方を招待しました。</p> <p><備考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で取材した具体例等を芝居に織り込み、より具体性のある内容にしました。 ・釧路市の担当課（介護高齢課）と連携し「高齢おひとりさまが地域で寄り添い、助け合う事の必要性和素晴らしさ」を多くの方に理解いただける様にしました。 <p>◎<u>高齢者施設などで「出前公演」を実施しました</u> 芝居『<u>向こう三軒両隣</u> <u>みな高齢おひとりさま</u>』の公演 （約35分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場の方との「意見交換会」を実施しました。 （10分） <p>実施 1月 釧路北園啓生園 2月 ほから館 3月 ときわ台ヒルズ</p> <p>☆来年度 4月以降継続して「出前公演」を行います 4月 杉元内科医院 6月 愛国地区老人大学 6月 新宗連</p>
<p>成果目標の達成状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既に「おひとりさま」なのか、それともこれから「高齢おひとりさま」になるのか？ いずれにしても、近所同士「向こう三軒両隣」で、高齢おひとりさま同士が「声をかけあって、寄り添いながら助け合う風土」が この芝居をご覧になられた方々を軸にして地域に徐々に広がりつつあります。 ・芝居を見た方が、《声をかけあって、寄り添いながら、助け合う事の必要性や素晴らしさ》を地域で知らせていただける様になりました。

	<p>「向こう三軒両隣り」で《声をかけあって、寄り添いながら、助け合う様子》を見た方々やその方々の知人や友人の方が、その動きを真似して下さるようになって来ています。</p>
<p>実施体制</p>	<p>「高齢おひとりさま 繋がる集い」の運営主体（主催）を「くしろ高齢者劇団」としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 釧路市介護高齢課、釧路市社会福祉協議協会、釧路市老人クラブ連合会 等の協力をいただき事業内容の充実を図る事ができました ・ 広報については、釧路新聞社、北海道新聞釧路支社、FMくしろ、NHK、HBC 等に全面的に協力してもらう事ができ、事業の認知度が高まりました ・ 釧路市老人クラブ連合会、釧路市シルバー人材センター 等の協力で観客動員が予定以上になりました。
<p>連携した市担当課</p>	<p>無 ・ <u>有</u> (福祉部 部 介護高齢課)</p>
<p>連携した市担当課が果たした役割 (※有の場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「釧路市老人クラブ連合会」「釧路市連合町内会」「釧路市社会福祉協議会」「釧路市地域包括センター」等への声掛けと支援要請 等

別紙 事業展開事業展開 一覧表

くしろ高齢者劇団

月	事業内容	備考
4月		
5月		釧路市介護高齢課へ事業の趣旨説明
6月	準備期間 シナリオ（案）の作成 事業プロジェクトの検討	
7月	シナリオ完成 運営協力ボランティア 交渉 出演者決定 練習開始（本読み 立ち稽古） チラシ・ポスター 作製	釧路市介護高齢課とスケジュール等打ち合わせ
8月	新聞等マスコミ関係 事業の広報① 名義後援先依頼 チラシ・ポスター 作製 入場整理券 作製	
9月	新聞等マスコミ関係 事業の広報② ポスター・チラシ 配布	釧路市介護高齢課と進行状況確認・打ち合わせ
10月	メンバー全員でお客様呼びかけ ポスター、チラシ 配布 入場整理券 配布	釧路市広報等でPR
11月	新聞等マスコミ関係 事業の広報③ 『高齢おひとりさま 繋がりの集い』開催 11月29日（水）釧路芸術館アートホール 午前・午後 2回公演 入場料無料 400名来場 新聞等マスコミ関係 事業の広報④	釧路市介護高齢課と進行状況確認・打ち合わせ
12月	事業の中間報告	
1月	高齢者施設等で『高齢おひとりさま 繋がりの集い』を開催	⇒「釧路北園啓生園」
2月	高齢者施設等で『高齢おひとりさま 繋がりの集い』を開催 新聞等マスコミ関係 事業の広報⑤	⇒「ほがら館」
3月	高齢者施設等で『高齢おひとりさま 繋がりの集い』を開催 事業の総括・まとめ 事業終了報告次年度へ向けての検討	⇒「ときわ台ヒルズ」